

オープンハウスの開催

1 実施概要

オープンハウスを開催し、来場者の方に簡易的なアンケート調査を行い、施策・事業のブラッシュアップや施策事業の優先順位付け等に活用する。

表 実施概要（案）

実施目的	市民に次期多摩市交通マスタープランの内容を周知し、「施策・事業の優先度や改善点」等を市民目線から確認するために、オープンハウスを実施する。
実施方法	市内各地域の中で、来訪者が多い施設などでパネル展示を行い、来場者に対して説明を行う。説明後にアンケート調査へのご協力を依頼する。
実施場所・実施日時	<p>実施場所の案は下記のとおり。市内3か所で各1日ずつ実施予定。公共交通利用者（通勤・通学者）の声も収集するため、15時～20時頃までの実施とする。</p> <p>○多摩センター・唐木田地区 場所：多摩センター駅前（ペDESTロリアンデッキ上） 日時：令和7年9月26日（金）15時～20時 ※日没時刻は17時30分頃 雨天時及び日没後は、駅前ロータリーで実施</p> <p>○聖蹟桜ヶ丘地区 場所：関戸公民館7階ギャラリー 日時：令和7年9月29日（木）15時～20時</p> <p>○永山地区 場所：グリナード永山1階 催事スペース 日時：令和7年9月30日（金）15時～20時</p>
対象者	地域住民 ※自由参加
作成資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次期多摩市交通マスタープランについて（パネル展示） ・次期多摩市交通マスタープランについて（配布用パンフレット） ・来場者アンケートパネル ⇒施策事業のうち重視してほしいもの、改善点を回答してもらう
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルの内容は端的に整理する。 ・パネルの内容をパンフレットにまとめ配布する。 ・内容が視覚的に伝わるように図表を多く配置する。



図 オープンハウスの開催イメージ

2 展示パネル

1) 構成

パネル構成（案）は下記のとおり。

No.	タイトル	掲載内容
1	オープンハウスの趣旨 交通マスタープランとは	○オープンハウスの趣旨 ○交通マスタープランの概要 →背景、計画項目、計画の必要性など ○多摩市における公共交通計画の検討状況 →検討経緯、会議風景など
2	多摩市の移動に関する現状	○市民および来訪者の移動状況 ○公共交通ネットワーク網および利用状況
3	多摩市の公共交通が 目指す将来像	○上位・関連計画 ○多摩市の公共交通が目指す将来像
4	計画の目標	○目標①～④
5	目標達成に向けた課題	○広域交通に関する課題 ○幹線交通に関する課題 ○地域密着型交通に関する課題 ○交通結節点に関する課題
6	課題解決に向けた取組み①	○広域交通に関する施策・事業 ○幹線交通に関する施策・事業
7	課題解決に向けた取組み②	○地域密着型交通に関する施策・事業
8	課題解決に向けた取組み③	○交通結節点に関する施策・事業
9	ミニバスの再編について	○ミニバスの現状・ミニバス再編の方向性
10	ミニバスの再編について ※検討状況により判断	○ミニバス再編案

2) パネルレイアウト

パネルレイアウト案は別添のとおり。

※作成中です

3 パンフレット

パネルの内容を簡易製本（A4 サイズ・中綴じ製本）したものを配布する。

4 来場者アンケート

アンケートパネルを作成し、下記内容を把握する。

表 把握項目（案）

把握項目	設問・選択肢	意図
施策・事業の 妥当性・重要度	<p>【設問1】</p> <p>実施事業（パネル No.6-8）についてお聞きします。 実施事業のうち、あなたが重要だと思うものにシールを貼ってください（3 つまで） ※シールは年齢別に色分けする</p>	<p>実施事業について、生活者目線での妥当性・重要度を把握する。</p> <p>シール枚数を踏まえ、実施事業の優先順位検討に活用する。</p>
施策・事業の 改善点	<p>【設問2】</p> <p>実施事業（パネル No.6-8）についてお聞きします。 実施事業をもっとよくするためのアイデアや改善点を教えてください。 ※回答者がポストイットに記載（事務局代筆可） ※ポストイットは、年齢別に色分け</p>	<p>施策事業の改善点やアイデアを収集する。</p>

来場者アンケート

問 1 次のうち重要だと思う事業にシールを貼ってください。

事業1 ○○

事業2 ○○

事業3 ○○

問2 ●●についてのアイデアを自由にご書いてください。（既出のアイデアでも構いません。）

●●をしたい

●●をしたい

●●をしたい

15 歳未満

16 歳～64 歳

65 歳以上

図 アンケートパネルのイメージ

5 会場レイアウト

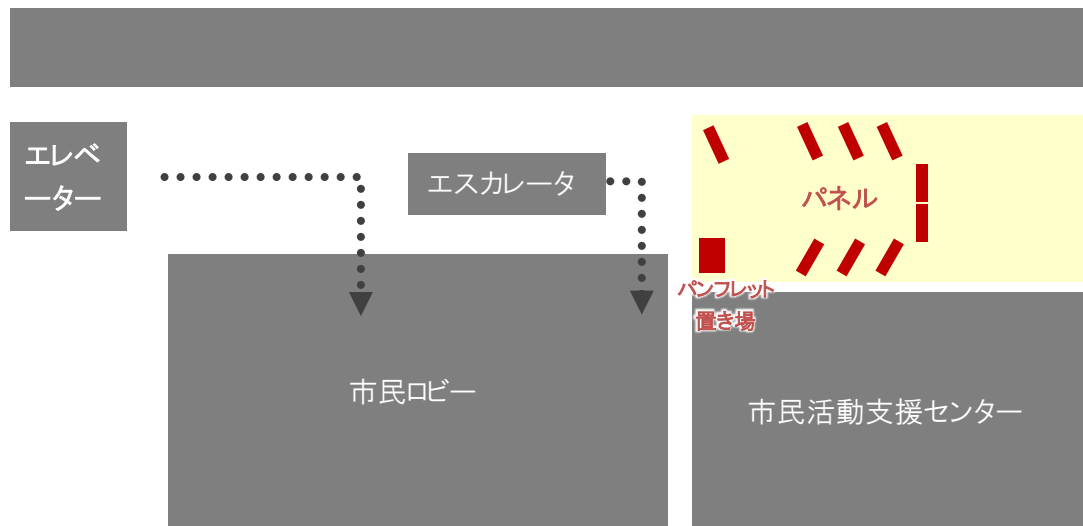
多くの方に見ていただくために、下記の考え方にに基づき、会場レイアウトを検討する。
※細かな調整は現場で行う。

＜設営時の考え方＞

- ①目に触れやすいよう、動線近くにパネルを設置する。
 - ②参加者とゆっくりと話ができるよう、一定のスペースが確保できる場所にパネル等を設置する。
- ※スペースに余裕がある場合は、参加者用の椅子を設ける。

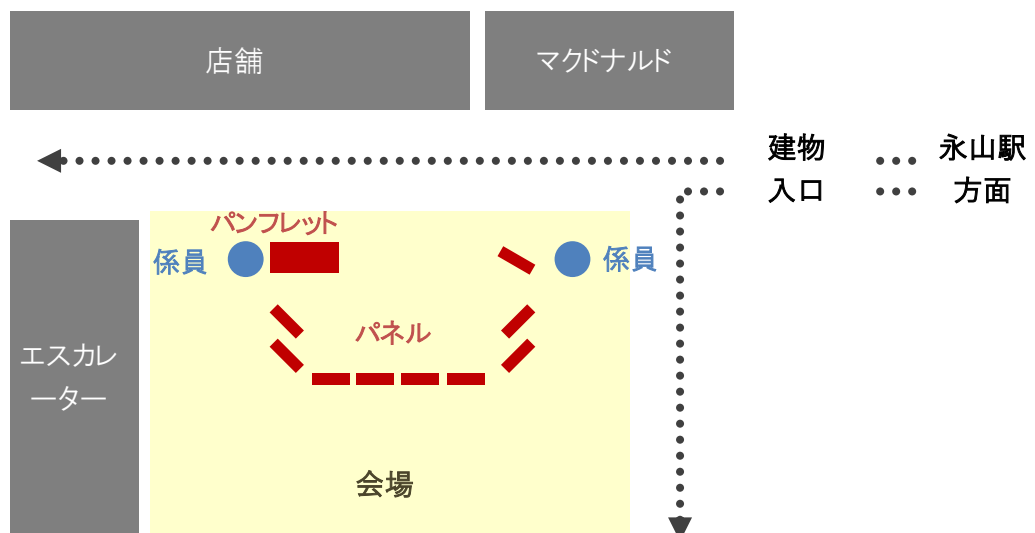
① 聖蹟桜ヶ丘（関戸公民館 7 階ギャラリー）

パネルを使った説明、パンフレットを使った説明を併用する。



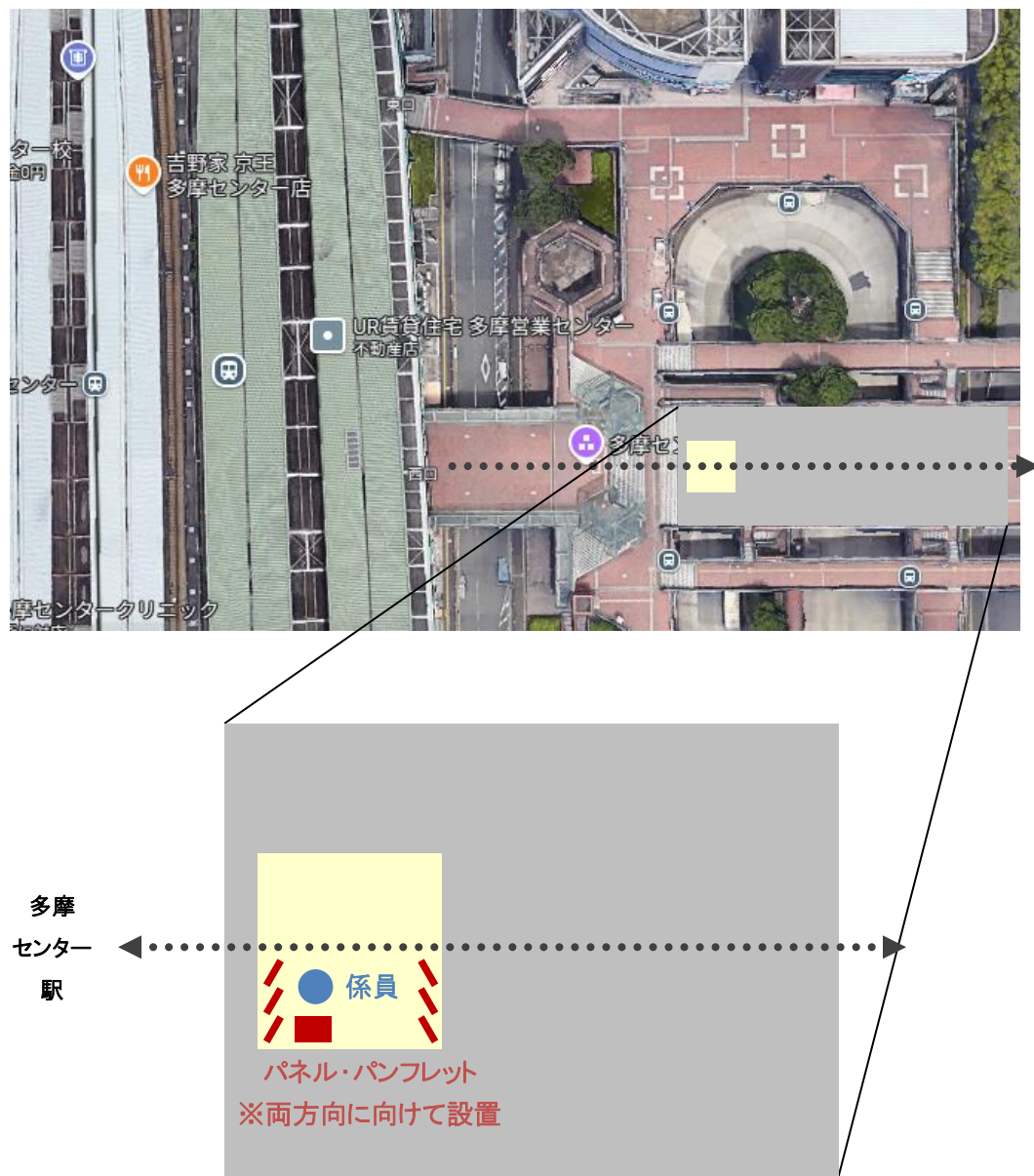
② 永山（グリナード永山催事スペース）

パネルを使った説明、パンフレットを使った説明を併用する。



③ 多摩センター・唐木田（多摩センター駅前ペDESTロリアンデッキ上）

屋外での実施となるため、並べるパネルは最小限にし、パンフレットでの説明をメインに実施する。



6 実施結果

例示です

実施結果および計画への反映方針は下記のとおり。

来場者数 (パンフレット配布数)	<p>聖蹟桜ヶ丘：●名</p> <p>永山：●名</p> <p>多摩センター・唐木田：●名</p> <p>計：●名</p>
来場者アンケート 結果（概要）	<p><u>問1 重視してほしい事業</u></p> <p>事業①：●名（●％）</p> <p>：</p> <p>事業⑫：●名（●％）</p> <p><u>問2 事業の改善アイデア（概要）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業①は●●を工夫してほしい。 ・事業②は●●も対象にしてほしい。 ・その他に、●●についての事業を追加できないか。 など
計画への反映方針	<ul style="list-style-type: none"> ・事業①、③、⑥を重点事業として位置づけることを検討 ・事業①に●●に関する記載を追記 ・●●に関する事業を検討 ・●●